

(5) 都道府県性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

平成27年度

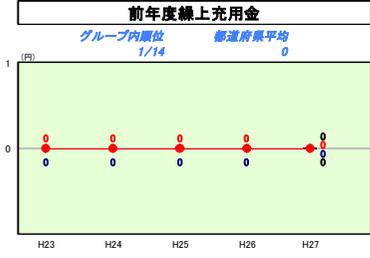
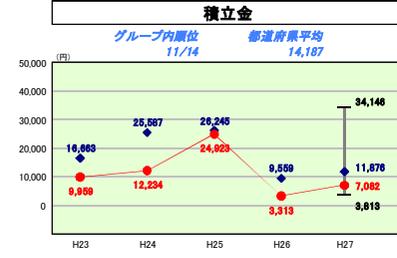
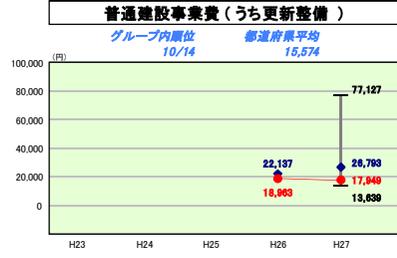
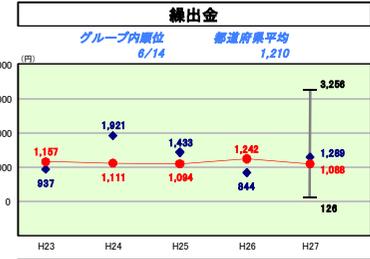
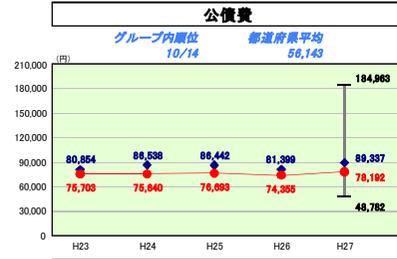
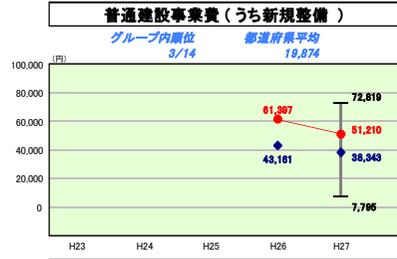
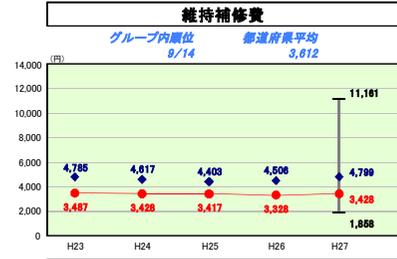
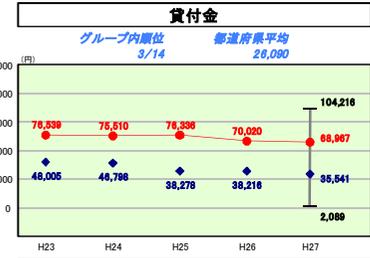
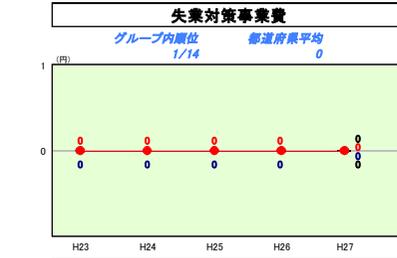
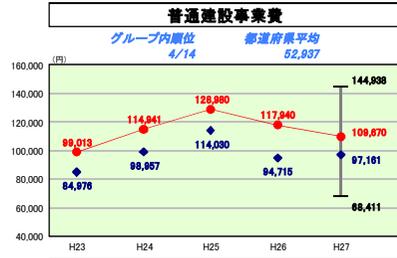
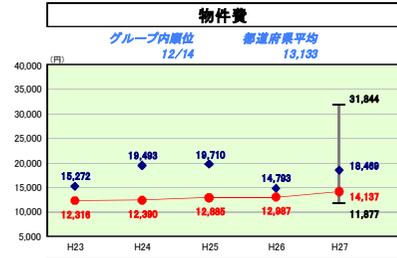
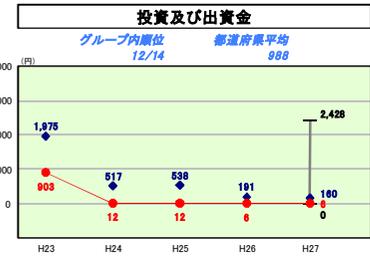
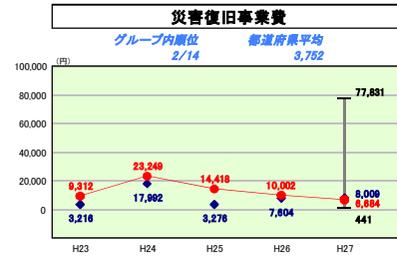
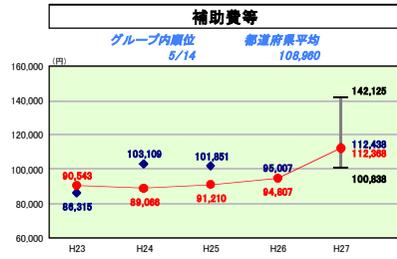
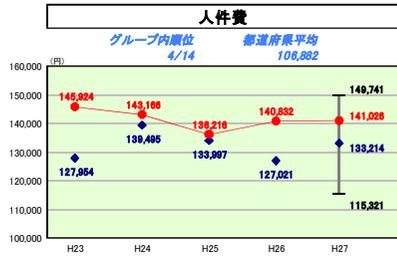
和歌山県

人	994,317	人(H28.1.1現在)	-	%
うち日本人	988,335	人(H28.1.1現在)	-	%
面積	4,724.69	km ²	10.6	%
歳入総額	562,969,369	千円	187.9	%
歳出総額	560,609,543	千円		
実質収支	2,359,826	千円		
標準財政規模	297,991,316	千円		
地方債残高	1,005,794,313	千円		

実質赤字比率	-	%
連結実質赤字比率	-	%
実質公債費比率	10.6	%
将来負担比率	187.9	%
グループ	H23 D H24 E H25 E	
(年度毎)	H26 D H27 D	



※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
 (Aグループ 1.000以上、Bグループ 0.500以上1.000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満)
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合グループ内順位を表示しない。



性質別歳出の分析概

平成27年度の歳出決算総額は、住民一人あたり553千円となっている。
 住民一人当たりの補助費等は、国の国みや自治体・大会開催経費の増等により17,561円の増加となっている。
 また、普通建設事業費は、H25年度の国経済対策に係る繰越事業の減等により8,270円の減少、災害復旧事業費は、紀伊半島大水害に係る事業費の減などの影響により3,318円の減少となっている。
 今後、公債費や社会保障関係費の増加が見込まれる中、南海トラフ巨大地震等への防災対策や少子化対策、老朽化する公共施設等の大規模修繕や改修などの施策を推進していくため、引き続き行財政改革に取り組んでいく。